

平面図

Q

柱を表現しない方法を教えてください。

A

「専用初期設定：モード」の「木柱壁簡易表現」を ON にして、「一括作成」の「図面化」を実行します。

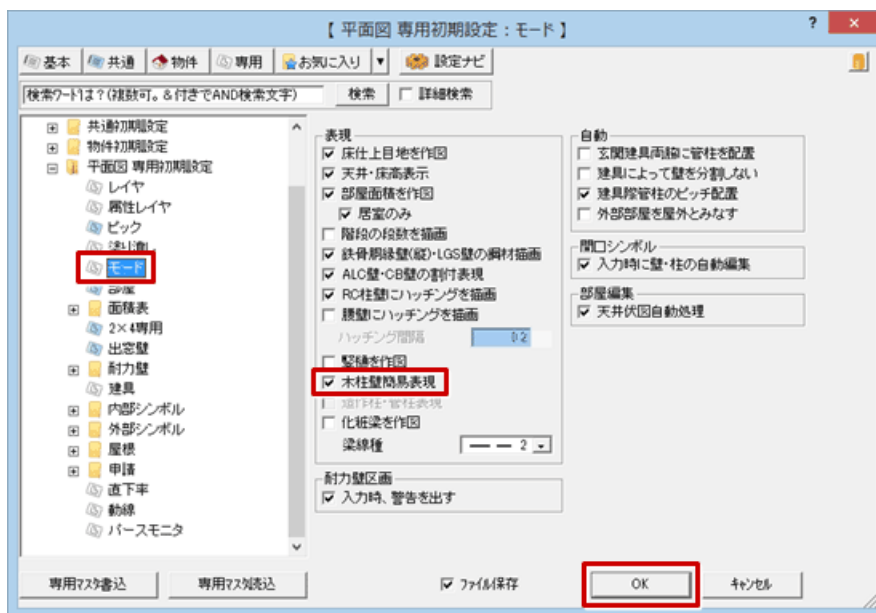
1

平面図を開いて、「設定」をクリックします。



2

「専用初期設定：モード」の「木柱壁簡易表現」を ON にして、「OK」をクリックします。

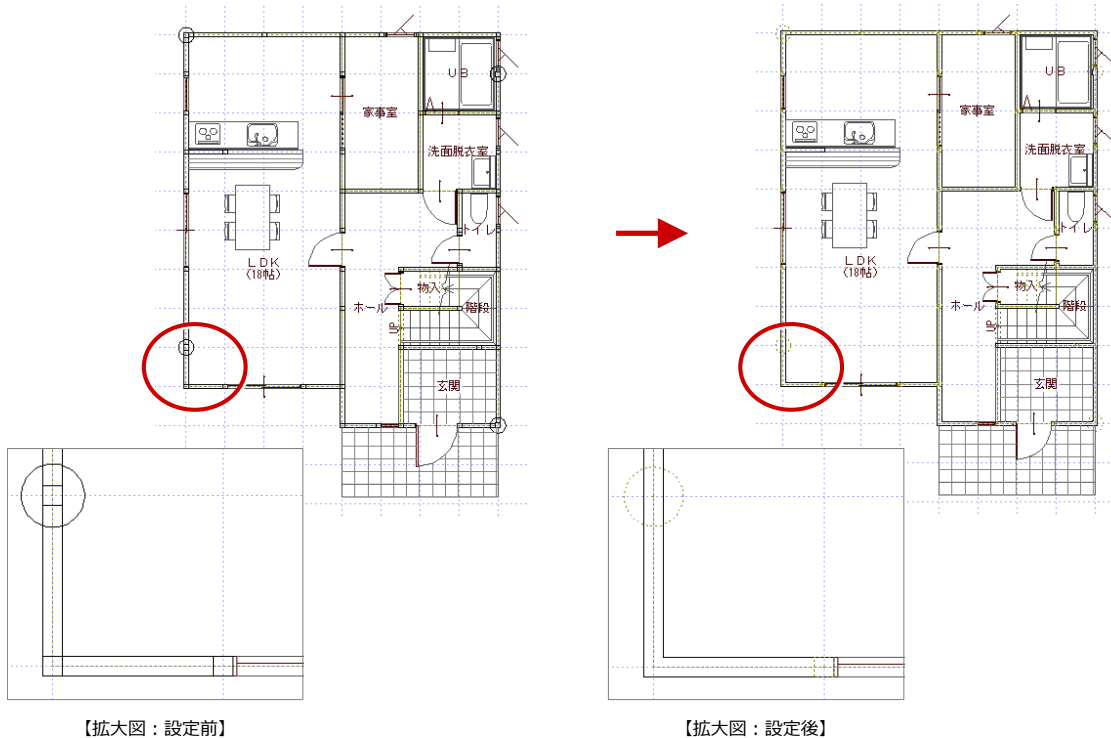


3

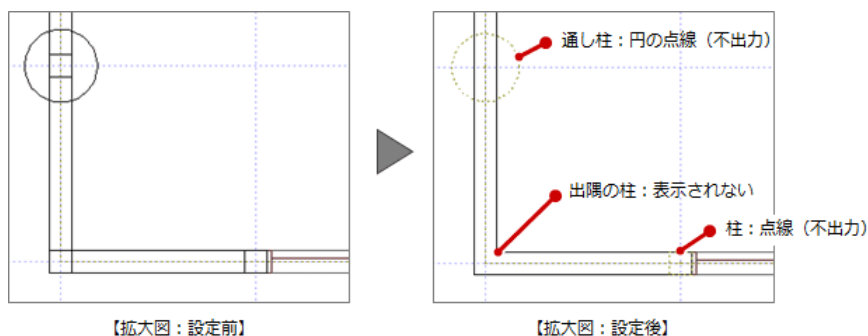
「一括作成」をクリックします。



4 「一括作成」ダイアログの「図面化」を選んで、「OK」をクリックします。

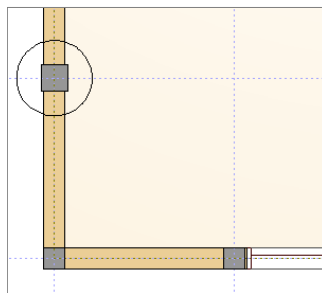
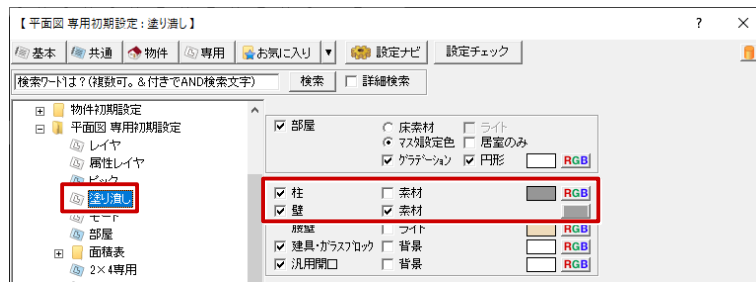


- ・簡易表現にすると、柱は点線（不出力ペン）、通し柱は円の点線（不出力ペン）で作図されます。ただし、建物の出隅・入隅のように柱が必ず入力されるような箇所については、点線（不出力ペン）も表示されません。

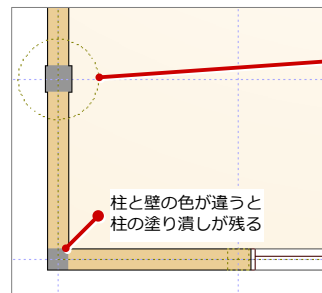




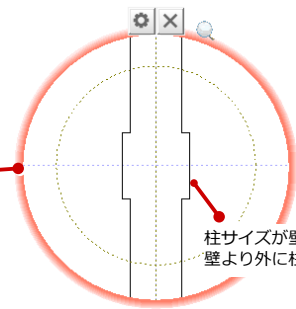
- ・塗り潰しを使用している場合、柱と壁の色が違うと、柱が残ったように表示されます。柱と壁の塗り潰しは同じ色を設定してください。
- ・柱サイズが壁厚より大きく、壁からはみ出す場合は、壁より外に柱型の線が作図されます。



【拡大図：設定前】



【拡大図：設定後】



柱サイズが壁より大きい場合は
壁より外に柱型の線が表示される